

# 令和2年度 経済部 施策展開方針 計画書

## 1. まちづくり政策（経済部関係分）

政策 02	<b>政策展開の方向性</b>
産 業	<p>地域における活発な産業活動は、雇用を創出して活気のあるまちをつくります。 北海道最大の都市である札幌市に隣接している立地を活かした都市型農業の推進、地域の特性を活かし、産業間連携や産学官連携等による商工業の振興と新たな地域資源の掘り起しによる観光振興などによって地域経済の活発化を図るとともに、新しい産業振興策の展開に取り組みます。</p>
	<b>令和2年度に向けての展開方針（方針や重点事業の計画等を記載）</b>
	<p><b>02-01 都市型農業の推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・環太平洋連携協定（TPP）や欧州連合との経済連携協定（EPA）など市場開放に伴う影響が懸念されるなか、持続的で安定性の高い農業経営を実現するため、関係団体と連携した担い手の育成や、国・道の制度を活用した新規就農者への支援、農地の集積等に取り組みます。そのため、令和2年度は、道央農業振興公社やJA道央等と連携した担い手の育成や、国・道の制度を活用した各種支援を行います。</li> <li>・市民が誇れるブランド品を維持・拡大し、それらの域内消費、市外への販路拡大を推進するため、江別産農畜産物のブランド化・イメージアップ化に取り組みます。そのため、令和2年度は、地域のブランド品を維持・拡大するための取組や、都市と農村の交流センター（えみくる）内のテストキッチンを活用して、加工新商品開発等の支援を行います。</li> <li>・農業生産基盤の安定・向上や、近年増加傾向にある鳥獣による農業被害の低減のため、農業生産基盤の計画的な整備や鳥獣被害対策の強化に取り組みます。そのため、令和2年度は、国・道事業の活用による排水路改修等の基盤整備の推進や、鳥獣被害防止に向けた取り組みを行います。</li> <li>・農業者と消費者との交流や食育活動等の実施により、地産地消を推進します。そのため、令和2年度は、都市と農村の交流センター（えみくる）等を活用して、小中学生を対象とした江別らしい食育事業や都市と農村の交流事業を行います。</li> </ul>
	<p><b>02-02 商工業の振興</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食品の安全性・有用性の分析評価と研究開発の拠点を目指し、当該研究の推進を支援します。そのため、令和2年度は、市民の健康づくりと連携した食の臨床試験ボランティア基盤の拡大、企業における機能性食品開発のほか、健康経営に関する普及啓発を推進します。</li> <li>・フード特区計画で掲げる食品の輸出増に向け、市内企業の海外販路拡大を支援します。そのため、令和2年度は、海外でのPR販売イベントを開催するほか、海外バイヤー等を招聘し、江別市内での商談会を開催します。</li> <li>・食関連産業の立地・集積や健康経営の取り組みなど、江別のまちをフード特区の観点からPRします。そのため、令和2年度は、都内レストランで首都圏企業等を対象に「食と健康」をテーマにしたイベントを開催します。</li> <li>・企業の誘致促進と既存企業の事業継続への支援を行うことにより、地域経済の活性化と雇用の場の創出を図ります。そのため、令和2年度は、江別市企業立地等の促進に関する条例に基づく補助制度の改正内容やえべつみらいビル、RTNパークのPR活動に力を入れ、引き続き企業の立地を推進します。また、今後の工業用地の確保等については、立地する企業の動向を見極めながら、地権者等との協議を行います。</li> <li>・市内に立地する企業の連携を通して事業拡大につなげるため、市ホームページに掲載している「企業PRガイド」によって情報発信を行います。また、引き続き企業を訪問するなかで掲載企業数の拡大を図ります。</li> <li>・中小企業の経営の安定性を高め、生産力向上により地域経済の活性化を図るため、令和2年度は、江別商工会議所や金融機関と連携した各種融資制度を運営するとともに、市内企業・団体による経済活性化のための研修・研究活動、販路拡大のための商談会出展などを支援します。</li> <li>・高齢化の進展など社会情勢の変化や地域特性を踏まえた個性的で魅力ある商店街づくりを進め、地域住民の利便性の向上や地域社会（コミュニティ）活動の拠点としての機能の向上を図るため、補助金の活用等に係る周知活動や個別相談のサポートなどを通じ、多様な主体の参入を促します。</li> <li>・新製品、新ビジネスの創出に取り組むネットワークの構築を目指し、企業や大学・研究機関との連携などによる共同開発や共同研究を促進します。</li> <li>・就業機会の確保や職務能力向上に向けた支援を行い、市内企業が必要な人材を確保でき、求職者が希望に沿った就労ができる状態を目指します。令和2年度は、子育てひろば「ぼこあぼこ」に隣接した場所に就労拠点施設を設置し、女性・シルバー世代に重点を置いた就職支援セミナーを実施するほか、幅広い層に向けた就職相談、市内企業とのマッチング等を実施します。その他、市内企業の人材不足解消に向けた企業向けセミナーや、市内企業の認知度向上にむけた企業交流会なども実施します。</li> </ul>

02-03 観光による産業の振興

・札幌市に隣接し交通アクセスがよいという優位性を活かし、道央圏からの誘客、着地型観光を促進するため、観光拠点等周遊バスの運行、ドライブコースの設定(JAFご当地ナビ)、観光イラストマップの更新等に取り組めます。

・食や農、歴史あるれんがややきもの持つ観光資源としての魅力・認知度を向上させるため、観光資源を活かした市内イベントの開催、江別アンテナショップGET'Sを活用した観光情報の発信強化、留学生バスツアーによる外国人視点からの魅力発掘、産業連携による地元農産物を活用した新商品開発支援等を実施します。

・特産品等の販路拡大による市内企業等の経営基盤の安定やバイヤーとの繋がりによる地場産品の掘り起し・高付加価値化を図るため、商談会や催事への出展などを支援します。

・加盟するさっぽろ連携中枢都市圏観光協議会での取組み(札幌市内での圏域市町村観光情報発信、圏域観光HPの作成等)や近隣8市町村で作成する子ども向けスポット紹介冊子(こどもパスポート)の発行等を通して広域観光を推進します。

・市民・事業者の観光意識醸成のためのセミナーを開催するほか、江別観光協会や地域おこし協力隊と連携し、新たな観光資源の発掘、SNS等による地域イベントや地域の魅力発信の充実を図ります。

・民間における観光振興の中心を担う江別観光協会が実施する各種事業を支援するとともに、さらなる連携強化に努め、官民協働での観光振興に取り組めます。

政策の成果指標	単位	(初期値)	H28年度	H29年度	H30年度	目標
農産物等販売実績(JA道央江別市分のみ)	百万円	4,521	4,719	4,838	4,782	↗
製造品出荷額等	百万円	85,201	87,505	93,731	95,607	↗
観光入込客数	人	768,000	1,046,102	915,337	1,353,315	↗
経済部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況						
「江別市農業振興計画」 1経営体あたりの平均経営面積	a	1,409	1,776	1,774	1,774	↗
えべつ農産物加工品認定数	件	0	9	11	11	↗
農村環境の保全に取り組む団体数	件	7	9	9	9	↗
グリーンツーリズム関連施設の利用者数	人	423,000	526,212	580,762	614,959	↗
「企業誘致推進事業」 立地企業・事業所数	社	0	2	4	5	↗
「企業立地等補助金」 補助金認定件数(累計)	件	22	27	30	32	↗
「総合特区推進事業」 食関連企業の新増設数	件	0	2	0	2	↗
「商工業活性化事業」 補助金の活用件数	件	31	15	10	4	↗
「地域発見魅力発信事業」 主要観光施設の観光入込客数	人	126,000	434,444	348,600	313,985	↗

政策 04  安全 ・ 安心	<b>政策展開の方向性</b>							
	交通安全や防犯活動の推進、生活衛生環境や冬期生活環境の充実などを通じて安全で快適な社会環境を築いていくとともに、地域防災力の向上や消防・救急体制の充実を図ることにより、災害に強く、だれもが末永く安心して暮らせるまちづくりを進めます。							
	<b>令和2年度に向けての展開方針（方針や重点事業の計画等を記載）</b>							
	04-01 安全な暮らしの確保							
	・消費者被害に遭わない安心して暮らせる社会を目指します。そのため、令和2年度は、消費者からの相談に迅速かつ確かな対応に努めるとともに、関係機関と連携して被害の未然防止のための啓発に取り組みます。							
	<b>政策の成果指標</b>		<b>単位</b>	<b>（初期値）</b>	<b>H28年度</b>	<b>H29年度</b>	<b>H30年度</b>	<b>目標</b>
	安全で衛生的な生活環境が整っていると思う市民割合		%	78.2	83.1	81.9	83.1	↗
	災害対策が充実し安心と思う市民割合		%	52.1	56.3	55.9	56.2	↗
	消防・救急活動に満足している市民割合		%	89.5	93.2	93.5	92.9	↗
	<b>経済部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況</b>							
「消費生活相談事業」 消費生活相談件数		件	591	526	740	637	↘	

## 2. えべつ未来戦略(経済部関係分)

戦 略	■ 具体的施策 「関連事業」(担当課)
<p>戦 略 1 にぎわいと活力を創出するまちづくり</p>	<p>① 地域資源の発掘と活用 「江別アンテナショップGET'S管理運営事業」(観光振興課) 「地域発見魅力発信事業」(観光振興課) 「観光振興計画推進事業」(観光振興課)</p> <p>② 農畜産物の高付加価値化 「都市と農村交流事業」(農業振興課) 「江別産農畜産物ブランディング事業」(農業振興課)</p>
<p>戦 略 2 安心して子どもを産み育てることができる まちづくり</p>	
<p>戦 略 3 子どもから大人までいきいきと 健康に暮らせるまちづくり</p>	<p>① 健康増進活動の推進 「総合特区推進事業」(参事 総合特区推進担当)</p>

## 3. 経済部の資源

		実 績			予算額	
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
歳出予算額 (千円)	一般会計 (A)	2,757,485	2,539,157	2,012,549	2,393,338	2,098,652
	特別会計 (B)	0	0	0	0	0
	合計 (A+B)	2,757,485	2,539,157	2,012,549	2,393,338	2,098,652
正職員人件費 (千円)	人工 (a)	29.25	31.00	30.00	30.00	33.00
	平均単価 (b)	7,670	7,618	7,627	7,775	7,741
	人件費 (a×b)	224,348	236,158	228,810	233,250	255,453
総 額		2,981,833	2,775,315	2,241,359	2,626,588	2,354,105